

## 気軽に訪ね、気軽に学ぼう、ちょこっと学習会

日野町	活動名：ちょこっと学習会	日野中学校	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
主な活動場所：図書室 年間開催日数：25日（開催ペース：毎週水曜日） 平均参加人数：60人		開始年度：平成30年度 地域学校協働活動推進員等数：1人 学習支援員等 平均人数：4人	
・学習形態： <input checked="" type="checkbox"/> 個別の学力補充 <input type="checkbox"/> 教材を使った一斉学習 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室のもち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・学習支援員等の属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input checked="" type="checkbox"/> 元教職員 <input type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他			

### ■ 活動の概要と目的

一人では学習に向き合えない生徒や、日頃は質問などがしにくい生徒にとって学びの場となることを目的として学習支援員の支援のもと学習会を実施している。

### ■ 特徴的な学習支援内容

前年度は定期テスト前に全学年を対象に経験豊富な元教職員に支援員をお願いして実施していた。昨年後半からはテスト前だけでなく、毎週水曜日の放課後に実施したが、図書室に入りきれず増室が必要なほどの人数が参加する日もあった。

### ■ 参加者の募集や事業実施に当たっての工夫

全校生徒に参加者募集のチラシを配った。また、朝の会や帰りの会を利用して、担任より、期日の連絡と、積極的な参加を促すようしてもらった。

### ■ 事業の成果

家庭では、なかなか学習に取り組めない生徒も、集中して学習に取り組めた。また、学習支援員に分からないことを質問することで、理解を深めることができた。

### ■ 事業実施上の課題と今後の学習支援活動に向けて

毎週がんばって参加する生徒がいる反面、普段から学習に向き合えない生徒の参加は少ない。参加者を新規開拓するため積極的に広報活動を行っていきたい。



【 学習の様子 】

報告書記入者（ 教頭 ）

## 一緒に勉強してスッキリさせましょう！ ちょっと ききたい ちょき

日野町	活動名：立ち寄り学習処 ちょき	日野町少年センター	学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
主な活動場所： 年間開催日数：100日（開催ペース：週1～3日） 平均参加人数：4人		開始年度：令和3年度 地域学校協働活動推進員数：0人 学習支援員等 平均人数：3人	
・学習形態： <input checked="" type="checkbox"/> 個別の学力補充 <input type="checkbox"/> 教材を使った一斉学習 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室のもち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・学習支援員等の属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input checked="" type="checkbox"/> 元教職員 <input type="checkbox"/> 地域住民 <input checked="" type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他			

### ■ 活動の概要と目的

家庭学習の習慣が十分でない生徒が、学校帰りに気軽に立ち寄り、日常の中学校の学習で十分理解できなかったところを、大学生や教員経験者の指導を受けて学習する場所を提供し、基礎学力や学習意欲の向上を図った。

### ■ 特徴的な学習支援内容

昨年度の反省を生かし、今年度から全学年を対象とし、学習支援員は大学生や教員経験者を配置し、できるだけ気楽に質問・学習ができるように努めた。

また、基礎学力の不足した生徒や家庭学習の習慣のない生徒に対しては、できるだけ個別指導で細部まで指導できるよう配慮した。

### ■ 参加者の募集や事業実施に当たっての工夫

参加者の募集については中学校と連携し、4月に全校生徒にチラシを配布し募集した。

また、部活動や学校行事との調整を行いながらより参加しやすいように努めた。

### ■ 事業の成果

日頃の学習で理解できていないところを学びなおすことができ、また学習習慣が定着していない生徒にとっては決められた時間に学習できる機会となり、参加者は満足していたようである。

### ■ 事業実施上の課題と今後の学習支援活動に向けて

学年によって参加人数に差異がある。学習意欲の個人差が大きく、学習規律を維持することが課題である。また、学校に登校しづらい生徒や、学校の学習支援活動には参加しづらい生徒への呼びかけをどうするか課題である。



【 活動の様子 】

報告書記入者（ 学習支援コーディネーター ）